

人気会計士が語る、小さな会社の経営“これだけ” (第37回)

合言葉は「帯封」と言えば「ハワイ」

2021.11.05



企業が成長し続けるためには、社員をワクワク、ドキドキさせるような大きな目標が必要です。

例えば世界一、日本一、業界一の会社になる。この製品、技術で日本一になるなどと、大企業、急成長企業の社長は言います。しかし、こうした言葉を聞いて本当にワクワク、ドキドキする社員はどのくらいいるでしょうか？

私は、大企業の社員のことはよく分かりません。しかし、中小企業の社員はワクワク、ドキドキしないのではないかと思います。中小企業のほとんどの会社は、上場をめざしていません。急成長も望んでいません。会社が100年先まで存続すること、コツコツと少しずつ成長すること、会社が潰れないで社員の雇用を確保できることを望んでいます。

その社員は給料、賞与が今より良くなること、家族のために少しでも長く働けることを望んでいます。では、何がそういう社員をワクワクドキドキさせるのでしょうか。

社員自身が喜ぶことを目標に設定する… 続きを読む